

北海道旭川盲学校 令和7年度学校経営方針

【学校教育目標】

自ら学び、考えを深め、広げ、自らの人生を切り拓いていく 子ども

令和7年4月1日改訂

学校教育目標を達成するための4つのキーワード（4つのC）

① Challenge

挑戦・主体性

② Collaborate

協働性・協調性

③ Communicate

意思の疎通 情報伝達
(コミュニケーション)

④ Create

創造力

めざす子ども像

- ①何事にも自分から挑戦できる子ども
- ②仲間と協力、協調できる子ども
- ③他者の意見を聞き、自分の意見・考えを伝えられる子ども
- ④自分の将来に希望をもち、新しい可能性を創造できる子ども

めざす学校像

- ①子どもたちの挑戦を後押しできる学校
- ②教職員が協働的・創造的に業務を推進し、地域、保護者と共に子どもを育てる学校
- ③情報発信を図り、地域、保護者から信頼される学校
- ④子どもたちの可能性を広げる新たな教育活動を創造できる学校

学校経営のビジョン

教育方針	経営方針
<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育目標の実現に向けて、子どもたち一人一人の主体的な学びを実現する学習環境の構築を図り、教育活動の質の向上に努める。 2 個別最適な学びと協働的な学びの実現のため、幼児児童生徒の実態に応じた学習指導の充実とICTを活用した教育活動の推進に努める。 3 自他を尊重し、健康で安全に生活しようとする心身を育む人権教育及び健康・安全教育の充実に努める。 4 将来の自立や社会参加を目指し、子ども一人一人の発達段階に応じた計画的なキャリア教育の推進に努める。 5 将来の自立に向けた基本的な生活習慣の確立や集団生活におけるきまりや時間を意識した態度を育てる寄宿舎教育の推進に努める。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 教職員相互の信頼関係の構築を図り、心理的安全性のもと、全ての教職員が心身ともに健康で、それぞれの力を十分に発揮できる、やりがいある職場環境づくりに努める。(ウェルビーイングの推進) 2 教職員一人一人が学校運営の参画意識をもち、家庭、地域と連携した学校経営に努め、家庭・地域と共にある学校づくりに努める。 3 各種災害や不審者対応等の実際の場面を想定した訓練の実施や教務・舎務・事務の連携、家庭、地域との協働による危機管理体制の構築に努める。 4 教育公務員として服務規律の保持・徹底に努めるとともに、個人情報取り扱いの注意・徹底に努める。 5 視覚障害教育のセンター校として、地域諸学校と連携した通級指導の実践やインクルーシブ教育の推進に努める。

【令和7年度の重点目標】

視覚障害教育の専門性を活かした教科指導、自立活動、生活指導の充実を図り、子どもたちが「わかった」、「できた」を実感できる学びの実現を目指す

令和7年度の重点

教育の重点	経営の重点
<p>○地域との連携・協力 地域資源・地域人材を活用した学習や学校行事の一層の充実と地域に貢献する教育活動の推進</p> <p>○教育課程の編成・実施、授業改善 子どもたちに必要な資質・能力の育成を図るため、学習指導要領や各種法令等を踏まえた適切な教育課程の編成・実施とICTを活用した授業づくりや学習活動の充実</p> <p>○安全で安心な学校づくり 幼児児童生徒の発達の段階に応じた防災教育の充実と、いじめ未然防止に向けた、幼児児童生徒がよりよい人間関係を築くための道徳教育の実践や生徒指導の充実</p>	<p>○地域との連携・協力 学校運営協議会と連携・協力した学習の充実や本校の教育活動を活用した地域貢献を図る取組の推進</p> <p>○教育課程の編成・実施、授業改善 学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた教科横断的な視点による教育課程の編成・実施とICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進</p> <p>○安全で安心な学校づくり 自然災害や不審者に対応した危機管理体制の一層の構築と「いじめ対応ガイドブック・支援ツール『コンパス』」を活用した未然防止に向けた取組の推進 心理的安全性のもと、職員相互に信頼し合い、安心して働くことのできる職場環境の構築</p>